

**製品およびデータシートや
ユーザマニュアルを
ご使用前に必ず、ご確認をお願いします。**

目 次

1. ご使用にあたっての安全上の注意	2
2. 特に注意していただきたいこと	4

1. ご使用にあたっての安全上のご注意

警 告

- ◆ 製品の動作中は、高電圧になる部品や高温になる部品があります。直接手で触れると、感電や火傷の恐れがあります。
- ◆ 製品の改造、分解、カバーの取り外しは、行わないでください。感電や火傷、発火の恐れがあります。
- ◆ 通電中は、顔や手を近づけないでください。不測の事態により、けがをする恐れがあります。
- ◆ 設置作業は、取扱説明書に従い確実に行ってください。設置に不備があると、感電、火災の恐れがあります。
- ◆ 設置作業は、適切な技術訓練並びに経験を積んでいる方が行ってください。感電、火災の恐れがあります。
- ◆ 製品を布や紙などで覆ったりしないでください。周囲に燃えやすいものを置かないでください。故障・感電・火災の発生原因となる事があります。

注 意

- ◆ 製品のご使用前には、必ずデータシートやユーザマニュアルの内容を確認ください。
- ◆ 当社製品は、ハイセイフティ用途（極めて高い信頼性および安全性が必要とされ、仮に信頼性および安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途）への使用を想定して設計・製造されたものではありません。また、品質、信頼性の向上に努めていますが、偶発故障または誤動作等が発生する場合がありますので、お客様が当社製品をハイセイフティ用途にご使用になる場合は、当該ハイセイフティ用途に必要なフェールセーフ設計（保護回路・保護装置を設けたシステム、冗長回路を設けて単一故障では不安定とならないシステム）等の安全上の配慮を十分に行って下さい。また、お客様が当社製品をハイセイフティ用途にご使用されたことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求につきましても、当社は責任を負いかねます。
- ◆ 入力電圧・出力電流・出力電力および周囲温度・湿度は、仕様値内でご使用ください。仕様規格外でのご使用は、製品の破損や発煙・発火を招く恐れがあります。
- ◆ 直射日光の当たる場所、導電性異物、塵埃、液体が入るような環境や結露もしくは水が掛かったり雨にさらされる場所、強電磁界・腐食性ガス（硫化水素、二酸化硫黄など）等の特殊な環境ではご使用しないでください。電源の故障や誤動作または最悪の場合発煙・発火に至る場合があります。
- ◆ 内蔵ヒューズが溶断した場合は、そのままヒューズを交換して使用しないでください。内部に異常が発生している恐れがあります。
- ◆ 保護回路を内蔵している製品について、使用条件によっては内蔵保護回路が動作しない場合も考えられますので、個別に適正な保護回路のご使用をお勧めします。また、入力配線の状況により、内蔵ヒューズが動作しない場合がございますのでご注意ください。
- ◆ 落雷等のサージ電圧防止対策を実施してください。異常電圧による破損等の恐れがあります。
- ◆ 電源のフレームグランド端子は、安全及びノイズ低減のため、装置の接地端子に接続してください。接地を行わない場合、感電の恐れがあります。
- ◆ 出力には、外部からの異常電圧が加わらない様にご注意ください。特に出力間に逆電圧または定格電圧以上の過電圧を印加すると、故障・感電・発煙・火災の発生原因となる事があります。

- ◆ 製品には、内部に電圧を保持している場合があります、非通電状態であっても高圧及び高温の部分がありますので触らないでください。感電・火傷の恐れがあります。
- ◆ 製品の改造・分解・カバーの取り外しは行わないでください。感電や火傷、発火及び故障の恐れがあります。なお、加工・改造・分解後の責任は負いません。
- ◆ 手指などが直接板金端面と擦れた場合、怪我をする恐れがあります。取扱時には、保護手袋を着用するなど、十分注意の上、作業を行ってください。
- ◆ 出力の異常や、煙が出たり、異臭や異音がするなどの状態のまま使用しないでください。直ちに電源を遮断して使用を中止してください。感電・火災の発生原因となる事があります。このような場合、当社にご相談ください。お客様が修理することは、危険ですから絶対に行わないでください。
- ◆ 製品を落としたり衝撃を与えた場合は、故障の発生原因となりますので、絶対に使用しないでください。
- ◆ 製品には寿命がありますので、定期的な交換が必要です。ご使用環境に応じたメンテナンスを行ってください。
- ◆ 本製品を輸出する場合は、外国為替および外国貿易管理法など、適用する輸出関連法を遵守し、それらの定めるところにより、必要な手続きを行ってください。

※…データシートやユーザマニュアルの記載内容は、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

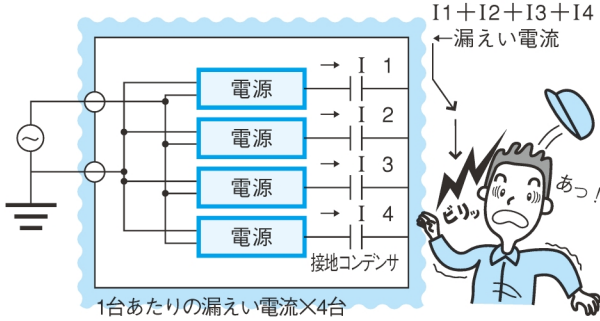
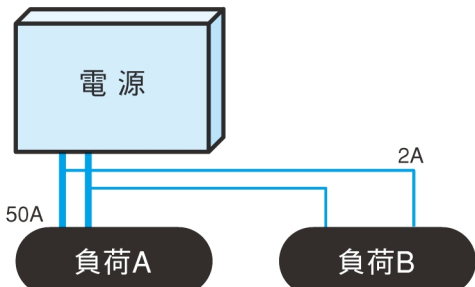
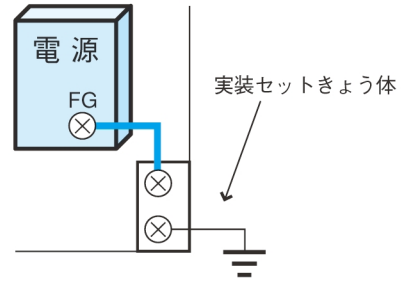
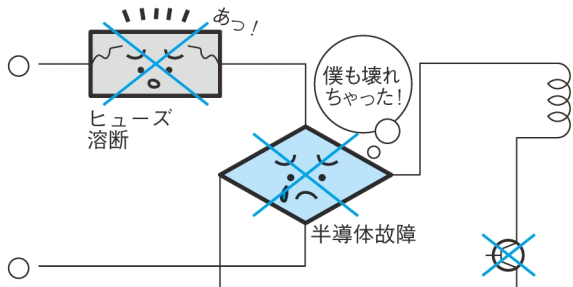
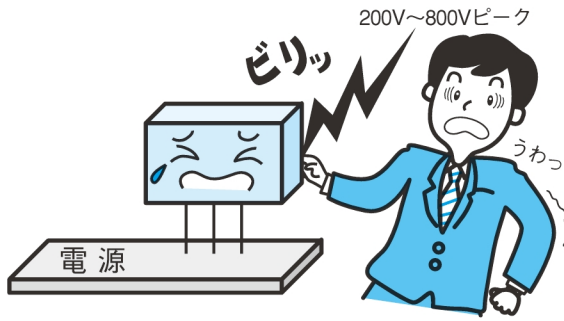
免 責

- ◆ 無償補償期間の内外を問わず、当社の責任に帰することができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様の機会損失、逸失利益、また、当社の予見の有無に関わらず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷及びその他の業務に対する補償については、当社は責任を負いかねます。

2. 特に注意していただきたいこと

入力電圧・出力電流・出力電力および周囲温度・湿度は、仕様値内でご使用ください。仕様値外でのご使用は、製品の破損や発煙・発火を招く恐れがあります。

安 全

(1) 定格入力電圧 当社電源には、機種毎に入力電圧の範囲を定めております。 範囲外の電圧を印加すると、発煙・発火を招く恐れがあります。	(2) 漏えい電流 電源には、1台あたりに製品仕様で定められた値以内の漏えい電流が流れます。微弱な電流ではありますが、複数台で使用する場合は、台数分の電流が加算されますので注意が必要です。 
(3) 配線材 電線には、その種類によって流せる電流値と定格電圧が決まっています。 電源の配線材は、電源の定格出力電流に合った太い電線を使用してください。 	(4) 接 地 電源の接地端子は、感電やノイズ障害等の防止のため、実装セットの筐体には、「太く、短い」電線で確実に接続してください。 
(5) ヒューズ注意 電源内蔵のヒューズが切れている場合は、ほとんどが内部回路の破損も伴っております。 そのため、ヒューズ交換のみでは復旧しない場合が多く、また、2次的な部品破損に至りますので、発見されましたら、電源を交換してください。 	(6) 高電圧注意 電源の内部には、高電圧になる部分があります。 感電の恐れがありますので、直接手で触れないよう注意してください。 

信頼性（環境）

使用環境によっては、電源の故障や誤動作または最悪の場合発煙・発火に至る場合がありますので、特別な対応策等充分ご配慮をお願いいたします。

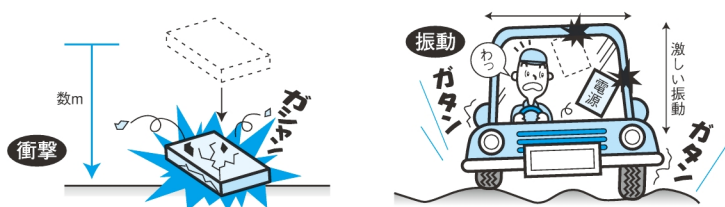
1.対応策が必要な環境

(1) 水、湿気	(2) ほこり
液体が入るような環境や結露するような環境下での使用は、電源の故障や誤動作または最悪の場合発煙・発火に至る場合がありますのでご注意ください。 このような環境での使用は防水処置を検討してください。	ほこりの多い場所で使用される場合は、ファンなどの部品の故障やほこりが吸湿することによる絶縁破壊を招く場合があります、電源の故障や誤動作または最悪の場合発煙・発火に至る場合がありますのでご注意ください。 このような環境での使用は防塵処置を検討してください。
(3) ガス	
臭化メチルなどのハロゲン化合物による燻蒸処理（輸出時における防虫対策）や、腐食性ガスが発生する環境下で使用されますと、部品の故障を招く場合があります、電源の故障や誤動作または最悪の場合発煙・発火に至る場合がありますのでご注意ください。	

(4) 振動・衝撃

振動や衝撃が加わる場所での設置は、耐振構造を検討してください。

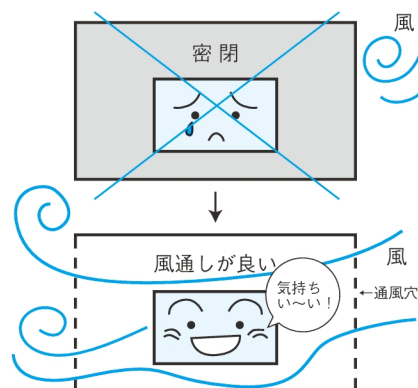
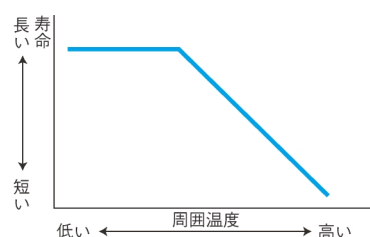
振動や衝撃が加わる環境下でご使用されますと、部品の故障を招く場合があります、電源の故障や誤動作、または最悪の場合、発煙・発火に至る場合がありますのでご注意ください。



(5) 温度

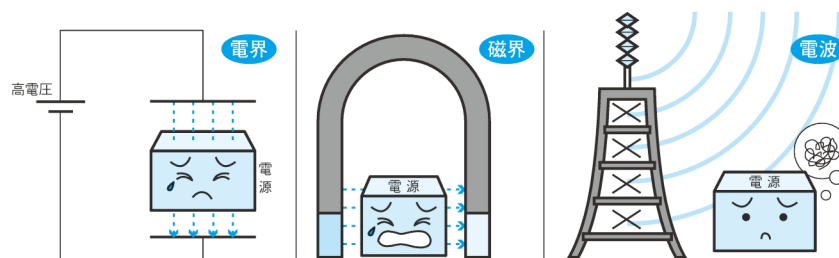
電源には寿命があり、周囲温度によって極端に変わります。

急激な温度変化により、電源内部に結露が生じたり劣化の原因となり、電源の故障や誤動作、または最悪の場合発煙・発火に至る場合がありますのでご注意ください。



(6) 電界、磁界、電波

電界、磁界、電波をうける環境下でご使用されますと、電源の故障や誤動作、または最悪の場合発煙・発火に至る場合がありますのでご注意ください。



(7) 保管

保管における温湿度条件の目安は以下のとおりです。

温度範囲：5～35℃

湿度範囲：45%～85%RH

次のような場所での保管は製品の寿命を縮めたり、故障・劣化の恐れがあるため避けてください。

- ・直接日光のあたる場所
- ・高温、湿気、埃、水分、油、腐食ガスが発散している場所
- ・振動が加わる場所

